

◆◆ 償却資産申告書の記載例 ◆◆

○前年度までに町様式で申告された方には、申告に基づき取得価格を印字しています。

- 訂正や変更がある場合は二重線を引き余白に正しい内容を記載し「18 備考欄」に理由を記載してください。
- 資産に増減のない場合は、取得価格の記載は不要です。

3 個人番号又は法人番号
個人の方は12桁の個人番号を、法人にあっては13桁の法人番号を右詰めで記載してください。
償却資産を共有されている方は、記載不要です。
2回目以降の申告の場合は、記載を省略していただいて構いません。

4 事業種目
自業種目を具体的に記載してください。また、資本金又は出資金等の金額も記載してください。

5 事業開始年月
個人：事業開始年月 法人：設立年月

6 この申告に応答する者の係及び氏名
申告書について、直接応答できる方の氏名、電話番号を記載してください。

7 税理士等の氏名
経理を委託している税理士等の氏名・電話番号を記載してください。

申告書提出日を記載してください。

令和 8 年 1 月 20 日
本 山 町 長 様

償却資産申告書 (償却資産課税台帳)

1 住所
郵便番号、住所及び電話番号を記載してください。

(ふりがな) 〒 781-3601
1 住 所 長岡郡本山町本山636番地
又は納税通知書送付先
(電話 0887-76-2115)

2 氏名
氏名・ふりがなを記載してください。(押印はなくても可)
また、屋号があれば記載してください。
法人の場合は、法人名および代表者の氏名を記載してください。

(ふりがな) もとやましょくひん
2 氏 名 本山食品(株)
(法人にあってはその名称及び代表者の氏名)
代表取締役 償却 太郎
(屋号)

3 個人番号又は法人番号 0 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0
4 事業種目 食料品その他製造業
(資本金等の額) (4,000万 円)
5 事業開始年月 昭和57 年 1 月
6 この申告に応答する者の係及び氏名 総務経理課 経理係 償却 花子
(電話 0887-76-2115)
7 税理士等の氏名 嶺北税理士事務所 嶺北 一男
(電話 0887-76-3003)

所有者コード	
00009999999	
8 短縮耐用年数の承認	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
9 増加償却の届出	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
10 非課税該当資産	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
11 課税標準の特例	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
12 特別償却又は圧縮記帳	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
13 税務会計上の償却方法	定率法 <input checked="" type="radio"/> 定額法 <input type="radio"/>
14 青色申告	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

所有者コード
本山町で付番された所有者コードを記載してください。
新規の場合は空欄で結構です。

8~14
各項目について該当する方を○で囲んでください。

15 本山町内における事業所等資産の所在地
事業所等、資産の所在地を記載してください。本山町内に2ヶ所以上ある場合はそれぞれ記入し、その主たる番号を○で囲んでください。

前年前に取得したもの
令和7年1月1日以前に取得した資産の取得価格を記載してください。

※前年度までに申告された方(町から申告書を送付した方)は、あらかじめ取得価格が印字されています。

※初めて申告される方は、今回申告する全資産を種類ごとに合計し、前年中に取得したもの(イ)と計(二)に同じ金額を記載してください。

前年中に減少したもの
令和7年1月2日～令和8年1月1日の間に減少した資産の取得価格を記載してください。

前年中に取得したもの
令和7年1月2日～令和8年1月1日の間に取得した資産の取得価格を記載してください。
※申告もれや移動による受入れ資産を含みます。

資産の種類		取 得 価 格				計 (イ+ロ+ハ)			
		前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)		十億	百万	千	円
1	構 築 物	426 150 000	1 200 000	7 376 200		432	326	200	
2	機 械 及 び 装 置	877 154 200		7 560 600		884	714	800	
3	船 舶								
4	航 空 機								
5	車 両 及 び 運 搬 具	76 542 000	1 500 000			75	42	000	
6	工 具 、 器 具 及 び 備 品	107 364 800	546 000	1 908 000		108	726	800	
7	合 計	1 487 211 000	3 246 000	16 844 800		1 500	809	800	

15 本山町内における事業所等
資産の所在地

①本山町 本山504
②本山町 本山600
③本山町

16 借用資産 有・無 ☒
貸主の名称等 プラチナリース(株) 76-2084

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有 ☒ 借家 ☐

18 備考 (添付書類等)
該当するものに☑を入れ、必要事項を記入してください

☐ 増減なし ☒ 増加あり ☒ 減少あり

☐ 新規申告 ☐ 該当資産なし

☐ 異動あり (異動年月日 年 月 日)

☐ 廃業、解散等 ☐ 町内事業所廃止

☐ 氏名・名称変更 ☐ 送付先変更

16 借用資産
借用資産の有無について、該当する方を○で囲んでください。
借用資産がある場合は、貸主の名称・電話番号を記載してください。

16 事業所用家屋の所有区分
該当する方を○で囲んでください。

電算処理による申告を行う方のみ記入してください。
それ以外の方は記入不要です。
*非課税償却資産は「評価額」には計上しないでください。
*特別償却資産がある場合は、特例適用後の課税標準額を記載してください。

18 備考
該当するものを○で囲み、必要事項について記載してください。

- *前年中に資産の所在地・所有者の住所・氏名等の変更、廃業等があった場合は、変更年月と変更前後の事項
- *「耐用年数の短縮承認通知書の写し」等、添付した書類の名称
- *非課税・特例に該当する資産を所有している場合、その適用条項
- *償却資産の価値が著しく減じた場合、その程度(災害等の場合、減免を受けることができる場合があります。)
- *その他、この申告に必要な事項や償却資産の評価の参考となる事項